

別表1

## ふくしま自治研修センター研修業務公募型プロポーザル 基準額等一覧

番号	科目名	研修区分	課程名	実施回数	研修時間	延べクラス数	延べ受講者数	基準額
1	公務員倫理	基本	新採前期	7回	3:00	19C	760人	2,024,000円
	事例から学ぶ公務員倫理	基本	新採後期	8回	2:20	23C	927人	1,906,000円
2	政策立案のためのマーケティング入門講座	選択	—	1回	10:00	1C	36人	355,000円
3	サポート力向上講座	選択	—	1回	5:00	1C	54人	178,000円

※現在、県内の各自治体等に対し、平成30年度の研修派遣人数の調査を実施しております。その結果により、「実施回数」や「延べクラス数」は変動する可能性があります。これらの変動に伴い、「基準額」に変更が生じた場合は、ホームページに掲載し、お知らせします。

別表2

## 審査基準表

審査項目		審査の視点	配点等
企画内容	① コンセプト	・研修のねらいに合致しているか ・科目・講座間の相互の関係性を理解しているか	70点
	② 研修内容の企画性	・受講者が興味や関心を持てるか ・受講者の状況を踏まえた実践的な内容か	
	③ 研修内容の妥当性	・分かりやすいか ・対象のレベルに合致しているか ・時間と量の関係は適切か	
	④ 研修内容の独創性	・講義の組み立て方や研修技法(演習、ロールプレイ等)に工夫があるか	
講師・教材	① 講師	・高い専門性があるか ・豊富な経験を有しているか	25点
	② 教材(テキスト、資料等)	・見やすいか ・理解が深まる構成か	
経済性		・経済的な見積額となっているか	5点
実施体制		・複数の講師を同時に派遣できるか(基本研修) ・講師の急病等、緊急時の対策は十分か	適・否

※評点が一定水準に達しない審査項目がある場合又は「実施体制」が次の各項目を満たしていないと判断した場合は失格とする。

## 【実施体制】

- 1 別記仕様書の「講師必要人数/回」で示した人数(最大人数)を確保できていること
- 2 緊急時に派遣可能な代替講師が1名以上確保できていること
- 3 緊急時の連絡体制が整っていること